

編集委員が
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

歯科衛生士さんに 伺いました



ご協力いただいた歯科衛生士さん
左から、藤原倫子さん 村上由美子さん 濤岡弥子さん

Q 歯科衛生士になろうと思ったきっかけは？

A 国家資格が必要な仕事に就きたいと思ったからです。(藤原さん)
昔は歯科医も少なかったので、資格を活かして貢献できると考えました。(濤岡さん)

Q どうしたら歯科衛生士になれるのですか？

A 専門学校や大学などの歯科衛生士養成機関で3年以上学び、国家試験に合格しなくてはなりません。(村上さん)

Q やりがいを感じるのはどんなとき？

A 患者さんの口腔内の状態がよくなるときですね。(藤原さん)

Q どういうことでしょうか？

A 口腔疾患は生活習慣病ですから、健康に対する考え方が変わらないとよくなりません。口腔内の衛生状態がよくなると、おいしく食べられるようになったと喜ばれます。(濤岡さん)

Q 行政に望むことはありますか？

A 歯科口腔衛生の分野で、生まれてから学童期、成人期、高齢期までを一括してコーディネートする専門家が必要です。市に専門職がいるのが望ましいと思います。(村上さん)

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の議事録も見られます。

<http://www.city.fujimino.saitama.jp/assembly/>



3月定例会の傍聴者は102人でした。

傍聴をお待ちしています

次の定例会の
開 会 予 定：**6月2日** 午前 9:30～

請願締め切り予定：**5月23日** 午前 10:00

議会広報常任委員会

| | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 民部 佳代 | 副委員長 | 伊藤 初美 |
| 委員 | 小林 憲人 | 委員 | 仙田 定 |
| 委員 | 島田 典朗 | 委員 | 鈴木啓太郎 |
| 委員 | 堀口 修一 | | |

表紙の題字を書いた人
大井東中3年 市川 ひかりさん

ふじみ野



何回も練習したのですが、平仮名と漢字のバランスをとるのが難しかったです。なかなか満足いく作品ができませんでしたが、頑張りました。

編集後記

これを書いている3月は市役所の異動の季節。1年間お世話になった職員も、異動や退職で去る人がいる。若い人たちの卒業、入学、進学、就職も寂しさを伴う半面、それぞれの人生の門出に違いない。ここは笑顔で送り出すことにしよう。この市議会だよりが世に出る5月に、皆がよき表情となっていることを願いつつ。

ところで本紙、議会広報の編集が既知の事柄の報告に終始せぬように、当初予算への市民インタビューを試みた。周知のとおり、広報紙はアナウンスだけではなく公聴機能も担うべきだという私たちの願いから始まる新ページである。ご笑覧いただき、さまざまなご意見・ご希望を議会にお寄せいただきたい。私たちもそれに応えながら、議会の刷新を図ることにしよう。
(鈴木啓太郎)

第3回
ふじみ野市議会 **議会報告会を開催**します

5/10 (土)

13:30 開場 14:00 開会
ゆめぼると
(大井総合支所2F)

市議会議員による時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されております。ご理解をお願いします。